

2010年度

科目名	宗教学B			コード	53020
担当教員	貫名 讓				
配当	人間1			コード	53020
開期	後期	講時	金曜日3限	単位数	2
授業テーマ	親鸞(真宗)の生き様と教え				
目的と概要	「宗教学A」の内容をふまえて、日本に仏教が伝わってきたところからみていきます。聖徳太子の仏教観、奈良・平安時代の仏教、そして仏教の民衆化が進んだとされる鎌倉新仏教の特徴と、本学の「建学の精神」に深く関わる親鸞の思想の特徴をみていきます。親鸞とはどのような人生を歩んだのか、最終的にたどり着いた「教え」とは何であったのかをうかがい、現代社会における意義について考えていきたいと思ひます。				
成績評価法	総合評価(平常点・試験)				
テキスト	経験論の宗教学／荻野勝行・貫名讓共著／杉山書店				
参考書					
履修に当たっての注意・助言					
講義計画					
<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション：講義の概略と進め方 2. 仏教伝来と日本仏教の草創期 3. 聖徳太子の仏教観 4. 国家仏教の形成 5. 平安仏教 6. 鎌倉新仏教 7. 親鸞の生涯 8. 親鸞の阿弥陀仏観、本願（仏の願ひ）と名号（名前）の意味・意義 9. 信心と念仏（1） 10. 信心と念仏（2） 11. 親鸞の人間観 12. 非僧非俗と妻帯生活 13. 在家仏教と御同朋・御同行の精神 14. 親鸞思想のまとめ 15. 試験 					